

## 医療機器の安全確保に向けた「リプロセス」(洗浄・消毒・滅菌)の取り組み

### 内視鏡を取り巻く環境の変化

最近の多剤耐性菌による医療現場での感染発生リスクの高まりを受けて、行政から医療機関へ十二指腸内視鏡の感染対策に関する注意勧告がなされ、それに加えて医療機器メーカーに対する法規制要求もより厳しく、より複雑で難しくなりつつあります。このような環境変化に対応したオリンパスの取り組みを紹介します。

### 患者さんの安全を最優先に

オリンパスは、医療従事者の皆さまが内視鏡室での患者さんのケアをさらに改善していく上で、お役に立てるよう、患者さんのケアに誠実であり続けたいと考えます。患者さんの安全を念頭に置きつつ、リプロセス工程の実施をサポートし、その改善に努めるとともに、将来の製品開発に向けたイノベーションを生み出すことを目指していきます。感染予防は非常に大きな課題であることを認識し、オリンパスは、製品の安全性の向上を追求する業界団体とのパートナーシップを強化することにより、医療従事者の皆さまに信頼できる製品を提供していきます。また同時に、医療従事者の皆さまが最善の状態で製品を使用できるよう、適切なトレーニングとサポートを提供します。



リプロセス手順を簡素化し、効率を最大限に高めるため、漏水検知、自動内視鏡洗浄消毒、運搬、保管、乾燥までをサポートする製品を継続的に提供していきます。



感染予防への理解を深められるよう、世界中の教育機関、研究施設、行政と連携します。



トレーニングサポートの実施、包括的なサービスパッケージ、幅広いサポートネットワーク、最先端のワークフロー管理を提供します。

